参観日　ありがとうございました

　１０月２３日（金）に道徳参観日がありました。この日は，命について考える学習をしました。ご多用の中，ご参加いただきありがとうございました。

　授業では，『命をかけて命を守る―山岳警備隊―』というお話を読みました。山岳警備隊の横山さんが，自身の命も危険にさらされるような命がけの救助に臨む，というお話です。この学習では，「なぜ人は，命をかけてまで命を守ろうとするのか」ということを理解することをねらいとしました。

　授業では，「山岳警備隊の仕事の厳しさ」「救助に向かうときの横山さんの気持ち」を考えたうえで，『なぜ命をかけてまで，命をかけようとするのか』ということについて考えました。



　子どもたちからは，「命を助けて，「ありがとう。」と言ってもらえると，嬉しい気持ちになるから」「命が助かったあとの，相手の喜ぶ顔が見たいから」といった，助ける側の気持ちについての意見が出てきました。また，「周りの一つ一つの命を無駄にしたくないから」「他の人の幸せを守りたいから」「助けられる人のその後の人生には，まだまだたくさんの幸せがあり，それを守りたいから」といった，助けられた側の気持ちについての意見も出てきました。





　命は，たくさんの人に支えられたり，守られたりしている大切なものです。５年生の子どもたちには，周りの人たちのことを思いやり，「この人の命を守りたい」と感じられるような人間関係を築いていってほしいと思います。